平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名　株式会社ノリタケカンパニーリミテド　　上場取引所　東 名
コード番号　5331　URL　http://www.noritake.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小倉 忠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長　(氏名) 加藤 博　TEL 052-561-7116

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,878	△17.5	△399	―	△18	―	467	12.6
25年3月期第1四半期	24,108	△8.1	503	△46.6	781	△38.2	415	△90.7

(注) 包括利益　26年3月期第1四半期　2,916百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△203百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.13	―
25年3月期第1四半期	2.97	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	116,523	68,727	58.4	455.02
25年3月期	114,418	66,579	57.7	441.05

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　68,094百万円　25年3月期　66,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	4.00	―	4.00	8.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		4.00	―	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	△5.0	0	―	400	△66.5	200	△91.4	1.34
通期	92,000	2.0	600	831.4	1,500	31.1	1,000	△39.2	6.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
② ①以外の会計方針の変更	：	有
③ 会計上の見積りの変更	：	有
④ 修正再表示	：	無

注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。
詳細は、［添付資料］3ページ 2．サマリー情報（注記事項）に関する事項をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	158,428,497 株	25年3月期	158,428,497 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	8,777,153 株	25年3月期	8,769,552 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	149,655,273 株	25年3月期1Q	139,600,040 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化によっては実際の業績と異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他関連する事項につきましては、［添付資料］2ページ 1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間の売上高は198億78百万円（前年同期比17.5%減少）、３億99百万円の営業損失、18百万円の経常損失、四半期純利益は４億67百万円（前年同期比12.6%増加）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

（工業機材）

国内市場では、自動車・鉄鋼・ベアリングなど主要顧客の生産は持ち直しの兆しがみられるものの、依然として電子・半導体業界は生産量が増加せず、売上げは減少しました。海外市場では引き続き欧州市場における景気低迷の影響を受けましたが、米州及びアジア市場での自動車生産が堅調に推移したため、売上げは増加しました。その結果、工業機材事業の売上高は、86億31百万円（前年同期比6.0%減少）、営業利益は19百万円（前年同期比87.4%減少）となりました。

（セラミック・マテリアル）

電子ペーストは太陽光発電用、セラミック・コンデンサー用ともに売上げは大きく減少しました。厚膜回路基板は、東日本大震災やタイ洪水後の特需が一段落したことから、売上げが減少しました。セラミック製品については、コアや石膏は増加しましたが、担体は受注不振で売上げが大きく減少しました。蛍光表示管は為替の影響により売上げが増加しました。共立マテリアル株式会社は、セラミック原料が堅調に推移しましたが、電子部材はセラミック・コンデンサー用が国内外とも受注量が落ち込み、売上げが減少しました。その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、66億70百万円（前期年同期比25.9%減少）、２百万円の営業損失となりました。

（エンジニアリング）

主力の乾燥炉及び焼成炉の売上げは、リチウムイオン電池電極材料用が顧客の設備投資抑制の影響を受け、減少しました。濾過装置は、主要顧客である日系企業の海外設備投資の延期により、また、混合・攪拌装置も低調に推移したため、いずれも売上げは減少しました。超硬丸鋸切断機は、国内と韓国市場への販売が回復せず、研削機械も引き続き鉄鋼産業の投資抑制の影響を受け、売上げは減少しました。その結果、エンジニアリング事業の売上高は、23億89百万円（前年同期比39.8%減少）、３億９百万円の営業損失となりました。

（食器）

国内市場では、百貨店向けは依然厳しい状況が続いているものの、ホテル・レストラン向けは好調に推移し、昨秋開設したノリタケ銀座店も拡販に寄与したことから、売上げは増加しました。海外市場では、米国市場が堅調に推移し、欧亜市場においてはエアライン向けの受注が好調であったため、売上げは増加しました。その結果、食器事業の売上高は、21億88百万円（前年同期比11.9%増加）、１億７百万円の営業損失となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、有形固定資産が増加したことに加え、保有株式の株価上昇に伴い投資有価証券の時価総額が増加したことから、前連結会計年度末に比べ21億４百万円増加し、1,165億23百万円となりました。

負債は、その他有価証券評価差額金の増加により固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が増加したものの、流動負債の引当金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、477億95百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ21億48百万円増加し、687億27百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

円安に伴うプラス効果や景気回復への期待感の一方で、顧客の設備投資抑制や欧州・中国経済に不安定要素があり、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

連結業績予想につきましては、市況動向など不確定要素が多いため、平成25年５月９日発表の見通しを変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

従来、当社及び国内連結子会社は、有形固定資産の減価償却の方法について定率法（ただし、平成10年４月１日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については定額法）を採用しておりましたが、当第１四半期連結会計期間より定額法に変更いたしました。この変更は、当社グループが経営インフラの整備を図るために進めてきたグループ会社の統廃合が完了し、その次段階である効率的な生産体制確立のための本社工場の移転を機に、当社グループの有形固定資産の使用状況を検討した結果、使用期間にわたって費用を均等に負担させる定額法が当社グループの経済的実態をより適切に反映することができると判断され、また、当社グループは海外生産拠点の拡充を計画しており、定額法を採用する在外連結子会社との会計処理の統一を図り経営管理の精度の向上にも資することから行ったものであります。

これにより、当第１四半期連結累計期間の減価償却費は263百万円減少し、営業損失は173百万円、経常損失は181百万円それぞれ減少し、税金等調整前四半期純利益は181百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,099	11,278
受取手形及び売掛金	26,886	25,466
商品及び製品	5,868	6,050
仕掛品	3,830	3,935
原材料及び貯蔵品	3,640	3,712
その他	1,812	1,785
貸倒引当金	△33	△37
流動資産合計	53,104	52,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,876	13,617
その他（純額）	22,063	22,067
有形固定資産合計	33,940	35,685
無形固定資産	480	491
投資その他の資産		
投資有価証券	23,738	24,282
その他	3,277	3,993
貸倒引当金	△122	△122
投資その他の資産合計	26,893	28,153
固定資産合計	61,314	64,330
資産合計	114,418	116,523
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,337	11,990
短期借入金	1,588	4,575
1年内返済予定の長期借入金	5,100	2,124
未払法人税等	443	164
引当金	1,377	381
設備関係支払手形	1,551	2,917
その他	5,093	4,432
流動負債合計	27,491	26,586
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	5,297	5,300
退職給付引当金	1,029	1,071
その他の引当金	804	731
その他	3,214	4,106
固定負債合計	20,347	21,209
負債合計	47,839	47,795

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,632	15,632
資本剰余金	18,832	18,832
利益剰余金	34,210	33,913
自己株式	△2,396	△2,398
株主資本合計	66,279	65,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,736	6,162
為替換算調整勘定	△5,009	△4,047
その他の包括利益累計額合計	△272	2,114
少数株主持分	572	633
純資産合計	66,579	68,727
負債純資産合計	114,418	116,523

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	24,108	19,878
売上原価	18,178	14,973
売上総利益	5,929	4,904
販売費及び一般管理費		
販売費	3,805	3,706
一般管理費	1,621	1,598
販売費及び一般管理費合計	5,426	5,304
営業利益又は営業損失（△）	503	△399
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	173	195
受取賃貸料	74	103
為替差益	－	89
持分法による投資利益	49	24
その他	52	31
営業外収益合計	361	457
営業外費用		
支払利息	37	38
為替差損	12	－
固定資産賃貸費用	17	30
その他	15	7
営業外費用合計	82	76
経常利益又は経常損失（△）	781	△18
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	－	750
特別利益合計	0	750
特別損失		
固定資産処分損	4	8
投資有価証券評価損	23	－
特別損失合計	27	8
税金等調整前四半期純利益	754	723
法人税、住民税及び事業税	162	121
法人税等調整額	95	147
法人税等合計	258	269
少数株主損益調整前四半期純利益	496	454
少数株主利益又は少数株主損失（△）	81	△13
四半期純利益	415	467

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	496	454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,168	1,421
為替換算調整勘定	449	977
持分法適用会社に対する持分相当額	18	62
その他の包括利益合計	△699	2,461
四半期包括利益	△203	2,916
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△289	2,854
少数株主に係る四半期包括利益	85	61

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・マテリアル	エンジニアリング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	9,185	8,999	3,969	1,954	24,108
セグメント利益又はセグメント損失（△）	153	355	145	△150	503

（注）　報告セグメントの利益は、営業利益であります。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・マテリアル	エンジニアリング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	8,631	6,670	2,389	2,188	19,878
セグメント利益又はセグメント損失（△）	19	△2	△309	△107	△399

（注）　報告セグメントの利益は、営業利益であります。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。